

あおいさん

相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <http://www.aioikamigori-sjc.or.jp>



剪画「干支 ひつじ」大道 位久男氏作

安全掲示板

- 1 路面凍結時のスリップ事故防止
- 2 機械・器具類台帳との定数確認と定位置保管の励行
- 3 年末年始の交通安全意識の高揚
 - ◆ 飲酒運転の禁止
 - ◆ 制限速度の遵守
 - ◆ シートベルトの着用
 - ◆ 夕暮れ時早めの点灯
 - ◆ 車間距離の保持



主な内容

- 年頭挨拶P2~P3
- 事務局便りP3~P5
 - ・兵シ協事業推進大会
 - ・役員・ヘルパー室各視察研修
 - ・「もみじ祭り」
 - ・しめ縄づくり
 - ・園児との交流会
- 親睦委員会便りP6
 - ・グラウンドゴルフ大会結果
- 会員の広場P6~P7
 - ・体験記「日本百名山登頂」
 - ・連載手記「折鶴」
 - ・作品紹介
 - ・会員の入退会状況
- 年男・年女紹介P8



新年のご挨拶

理事長 山本 肇



新年あけましておめでとうございませぬ。

皆様には、新たな気持ちで、お健やかに新年を「ご家族と共に迎えのこととお慶び申し上げます。

「石の上にも三年」ということわざがありますが、公益社団法人に移行して、3年が過ぎようとしています。

私たちシルバーがこの3年で学んできたことは、地域貢献の難しさでありました。

公益社団法人にふさわしい事業展開が出来たのだろうか、いやいや十分できなかったのではないかと自問自答しております。

公益社団法人として何がふさわしく、何がふさわしくないのか、今後も追及していかねければならないと考えております。

新年は、「干支でいいですよ」と「羊」です。群れを作る羊は、家族の安泰を示しており、いつまでも平和に暮らすことを意味しているとか。

会員及び役員並びにそのご家族

の皆様には、事故等に気を付けていただくと共に、健康であり続けて頂きたいと思ひます。

どうぞ、本年が皆様にとって明るい希望のある未来への一年になることを祈念して、新年の挨拶いたします。

年頭挨拶

相生市長 谷口 芳紀



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様

様におかれましては、良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、相生市・上郡町における高齢者の雇用の創出並びに地域の発展のためご尽力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、今から25年後の二〇四〇年は全国の八九六もの市町村が人口減少により消滅する可能性があるという衝撃的な予測が昨年5月に日本創成会議から発表されました。

高齢者の割合が急増し、そして若者たちが都市部へと流出することにより、私たちはこれまで経験したことのない危機的状况を迎えようとしています。

ています。

このような中、人口減少を少しでも食い止め、相生市をさらによりよいまちへと発展させるためには、これまで以上の努力と創意工夫を行わなければなりません。行政と市民の皆様が力を合わせ、共にまちづくりを進めることが必要不可欠であると考へております。豊富な経験や知識を長年にわたり培ってこられた高齢者の皆様方のお力を頂戴しながら、ふるさと相生の発展のため、誠心誠意努力してまいりますので、皆様におかれましては、より一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして本年が実り多い年となりますよう、そして、会員皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

新年のごあいさつ

上郡町長 遠山 寛

未年。あけましておめでとうございませぬ。

心身ともにすこやかに新しい年を迎えられました皆様に、衷心よりお慶びを申し上げます。

皆様方が、お元気で働ける場を提供することが、生き甲斐の創出につ



ながら、町にとりましても医療費の削減という好循環を生むと

考へております。国の政策で、年金の受給が年々ずれこむ中で、高齢者の雇用の場を確保することは、子育て世代への支援とともに行政の重要課題であると認識しております。

介護・農業・教育・警備・経営・環境維持等様々な分野で、みなさまの経験と知識が生かせるのではないかと考へています。

地域の防災・自主避難、こどもたちの見守り・指導、まつり等のイベントにもみなさま方の積極的な参加が不可欠ではないでしょうか。

地域づくりの中核としてのご活躍に、心よりご期待申し上げます。

会員・ご家族みなさまのご健康、ご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



新春を迎え会員皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます

- 副理事長 坂本雅弘
- 常務理事 森川順天
- 理事 安西剛男
- 理事 大石泰男
- 理事 桑原伸次
- 理事 竹内繁礼
- 理事 茶野敏彦
- 理事 中津尚
- 理事 濱中弘
- 理事 松本愛子
- 理事 山本典子
- 監事 藪田洋一
- 監事 上田俊夫
- 監事 三住浩文
- 監事 山田正司
- 事務局 職員一同

事務局便り

【兵シ協事業推進大会】

松本 愛子

平成26年度、兵シ協事業推進大会は10月22日(水)、神戸情報文化ビル(松方ホール)で開催され、当シルバーセンターから役職員・会員8名が参加しました。

表彰式では、三住浩文(元常務理事・現監事)さんが兵庫県知事賞を受賞されました。



受賞後、三住さんは、『健康で安全第

一を心掛け、頑張っ張ってこられたことを嬉しく思います。これからも、地域の絆を大切に

大切にして、皆さんと一緒に歩を進めていきたい。』と喜びをかみしめておられました。そのほか次の方々が表彰されましたのでご紹介します。(敬称略)



知事表彰の三住さん

▼会員25年表彰 (1名)

高橋 広子

▼会員15年表彰 (11名)

川崎 幸江 杉本 俊治

谷口 弘子 二出川 伊弘

原田 孝志 平野 妙子

平松 小夜子 松本 愛子

美土路 健次 山下 京子

山本 英一

受賞された方々は、これからも、益々お元気で、目的をしっかりと持って、意欲的に当シルバーセンターの発展の一役を担っていただき、今後のご活躍を期待します。

《役員視察研修》

大石 泰男

10月30日(金)、鹿児島市シルバー人材センターを訪問しました。

沢山の役員・職員の方々のお出迎えを受け、事前の調査資料に基づき多岐にわたる活発に様々な議論と交流を行いました。



大都市のスクー
ルメリッ
トに羨望
を禁じ得
なかつた
が、業務に
対するき
め細やか
な対応に
は感服しました。

興味深かつたのは、お墓を大切に
する歴史的風土があり、お墓守の仕
事の受注が多くあること、また、行
政の補助のもとで会員拡大に外部講
師を招き就職支援セミナーを催し成
果を上げている事などでした。

会議の後、桜島フェリーターミナ
ルにある企画提案事業では、会員の
手作りによる
新鮮野菜な
どの販売を
しているシ
ルバーショ
ップ『おじゃ
を尋ね有意
義な交流の
一日でした。



【ヘルパー室視察研修】

ヘルパー室 國重 典子

11月26日(水)、副理事長はじめヘルパー22名は大和高田市の特別養護老人ホーム「和里にこり」の視察研修に行きました。建物の外壁は黄色の柔らかな色彩で、中に入ると木材がふんだんに使われ、心が温まり安らぎを感じる造りになっています。職員百八十名の大施設ですが、職員の思いは施設ではなく、一人ひとりの「家」であり自分らしい暮らしの実現を目指しています。

利用者は、認知症の方が殆んどで全員個室の入居となり、10人を一グループとしたユニットケアがなされています。



また、認知症ケアマップとピンングという聞きなれないケアも実践されています。マップという役割の人がいて認知症を持つ人の視点

に立ち客観的に観察・記録をしています。

マップは、個々の利用者に合わせてケアを考え、尊重し、幸福感を取り戻すための改善をしています。

どんな状態になっても「私は大事にされている」という実感を味わってもらい、認知症と共に生きていく人に愛を持って寄り添っています。

私たちの訪問先にも認知症の方がおられます。今回の研修を糧に信頼されるヘルパーとして、しっかりと関わっていきます。

《もみじ祭りに出店》

富永 忠光

相生市主催の「もみじ祭り」が、11月9日(日)、矢野町「羅漢の里」で開催されました。

当日は朝から大雨でここ4年続けて雨中での開催となりました。

かかしロード両脇の田畑に展示された「かかし」が雨にうたれながらも来場者を歓迎しているかのように見えました。

私達シルバーは、役職員・会員の15名が「焼きいも」「海産物」の販売、環境改善グループは、「EMぼかし」の販売と「米のとき汁発酵液」「EM石鹸」の無料配布を行ないました。

会場では、来場者に「ゴミの持ち帰り運動」の呼びかけをしながら、ゴミ袋の手渡しを行いました。

雨の中、いずれも完売することが出来、とても充実した一日でした。

雨の中、いずれも完売することが出来、とても充実した一日でした。



『しめ縄づくり講習会』

しめ縄づくり講習会は、9月18日から5回の実施予定でしたが、講師の袖山光雄先生のご厚意により、6回実施して頂くことになりました。

22名の受講者は、わらを編むのに四苦八苦しなごら張りしました。

しめ縄が出来上がり、紅白の水引きや御幣(ごへい)を取り付けた時



の顔は、悪戦苦闘した分だけ、新年によいことや楽しいことを願いながら、希望にあふれる笑顔でした。

代々受け継がれてきた「日本の伝統文化」を袖山先生の技法と共に私達シルバーセ

ンターも傳承していき、自作の「しめ縄」を飾って良い新年を迎えたいものです。



平成26年度安全成績

(平成26年4月1日～11月末)

	安全目標	結果
重篤災害件数	0件	0件
一般災害件数	5件以下	4件
休業日数	120日以下	24日
物損事故件数	5件以下	5件

安全は一声かける ゆとりから！

《兵庫県SCフェスティバルに参加》

矢野 重信

10月25日(土)、神戸「デュオこうべ」デュオドーム内にて、シルバーフェスティバルが行われ、当シルバーセンターから、事務局・環境改善グループ総勢7名が参加しました。

環境改善グループは、大理石で作った花台、EM石鹸、EMボカシなどを希望者に無料で配布しました。

これら数多く持参した品物は、珍しさもあって全てなくなりました。

会場は、県下34支部のシルバーセンターが参加し、20のブースで新鮮野菜・手芸品・特産物などの販売、餅つき大会後のぜんざいのサービス。

シルバーパワーステージでは歌や踊り、また、シルバーコレクションでは、ファッションショーなど、色々なイベントが行われ、和やかな賑やかな賑やかな行事でした。



今回の行事で感じたことは、参加さ

れていた各シルバーセンターの方々には元気で、和やかな人達ばかりで、私たちもこれに負けない様に頑張りたいと思いました。

「シニア・サイクリングスクール実施」

スクールの実施

11月16日(日)、「相生シニア・サイクリング・スクール」が、相生自動車教習所で実施され、当シルバーセンター会員20名が参加しました。

始めに、相生警察署・交通課長から高齢者の事故比率が相生市・上郡町は県下平均より高く、自転車関係の人身事故も多く発生している。自転車も自動車同様、道路交通法のルールを守ってほしいとのことでした。



続いて、DVDにより自転車安全五原則を遵守し、安全・快適に利用する交通マナーを学びました。

屋外講習では、自転車の点検・乗車姿勢・右左折や停車時の合図の出し方・横断歩道の渡り方、路側帯の通行要領等の説明を受け、一人ずつ

走行して講評を受けました。

2トントラックを使用して左折時の巻込まれ、自動車運転手の死角について教わりました。

「園児との餅つき交流会実施」

園児との餅つき交流会実施

12月5日(金)、市立山手幼稚園(清水淑恵園長・園児80名)のオープンスクールに当シルバーから男性5名、女性3名が参加し、園児達との餅つき大会で交流しました。

当日は、初冬の寒風が吹く中、三基のうすを使って、つき手、ませ手とシルバーパワーを発揮し、園児たちも代わりながら「ペタンコ・イチ・ニ」の掛け声で餅つきを楽しみました。

うすを取り巻き、両手にとり粉をつけ、小分けしてもらった餅を丸めていく園児たちの笑顔は、昨日から早朝にかけて準備した疲れも忘れた疲れも忘れた疲れも忘れた疲れも忘れた

餅つきペタンコ！と楽しい半日を過ごしました。



表紙の「いっほ

「干支」の剪画表紙を作らせていただいたいて、今年で十年になりました。「干支」は十二年で一周かと思いきや、本来「干支」とは「十干」と「十二支」の六十年で一周期ということなのです。

何とかあと二年、十二支の一周は元気で新春の表紙を飾らせていただければ幸いです。

大道 位久男

介護・家事援助のご相談は

シルバーセンターへ

働く意欲にあふれた介護士さんやヘルパーさんが学習会や研修会を重ねて「やさしく、ていねい」をモットーに暮らしのお手伝いをしています。お気軽にお電話ください。

お伺いしてご相談に応じます。

ヘルパー事務所 Tel 22-4611

(シルバーセンター事務所 22-4050)

親睦委員会便り

第9回グラウンドゴルフ大会

10月18日(土)、相生市中央公園で42名が参加して開催しました。

◎成績は次の通りです。(敬称略)

◆女性の部

優勝	田中 詩奈子	スコア	44
2位	岡田 時子	"	45
3位	八島 清子	"	47

◆男性の部(上位3位まで掲載)

優勝	柴田 達雄	スコア	37
2位	袖山 光雄	"	39
3位	矢野 重信	"	42

会員の広場

「ザックかついで50年・更に前へ」

一 日本百名山全山登頂 一



藤原 雅裕

平成26年8月、私は2度目の羊蹄山挑戦で日本の百名山登頂を

果たしました。若い頃から、仕事の合間に行きたい山々に少しずつ登って行きました。



当初は体力や交通の便で、まさか達成出来るかと

は思いもよりませんでした。還暦記念にと思ってヒマラヤトレッキングか屋久島かと迷った末、屋久島・宮之浦岳を選択したのが百名山を指すきつかけの一つになりました。ウスキソウ(写真)などの高山植物や山々の自然の美しさ、厳しさに魅せられ加率的に次々と踏破しました。百名山でどこの山が好きですか、と聞かれてハタと困る。『百の頂きに百の喜びあり』だからです。登山ツアーも盛んです。参加者は、いつでもどこでも女性が元気です。



ウスキソウ

北海道の幌尻岳(ぼしりだけ)登山では、参加5名で男性は私だけで驚いたこともあります。一事が万事です。

男性諸氏よ、奮起!! 新年になり自分自身の成長のための目標を持ちましょう。私は、朝夕町内のジョギングをはじめ、天下台山や近郊の山々に登っています。お会いしたらお声掛けして下さい。一緒に前へ進みましょう。

『満願の頂きに立つ霧の中』 まさひろ

『連載手記』『趣味と仲間たち』 『第一回 初めて見た連鶴』 大和 俊文



定年後しばらくらくして、シルバーの会員になり公民館の受付をしていると、毎晩サークルの方々が楽しく活動しているのを見かけました。

私も老人大学「いなみ野学園」のサークルで小物やビーズ作りをし、コミュニティセンター祭に出展・即売した経験もあり、ビーズ講座へ入会しました。ところが、入会して驚いたのは会員のうち男性は私ひとり『男性やのに器用やなあ』とか『上手やなあ』と、おだてられたり、冷

やかされたりして、でも内心では我ながら満足し、楽しく一年が過ぎた頃、那波で「地域ふれあい作品展」がありましたので、ネックレス・キーホルダーやブローチなどを出展しました。



会場に見行くと、どの作品も立派で、自分の作品がまだまだ未熟で恥ずかしく思いました。その中でも「なにこれ」「一つひとつ繋がっている」と吸い込まれた作品が一枚の折り紙で作った連鶴「白鶴」でした。自分にも出来るかなあと好奇心が湧きました。

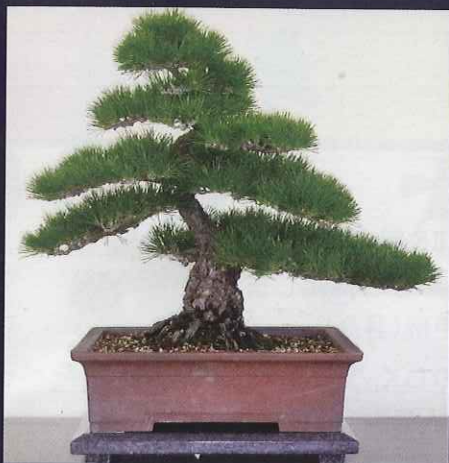
出品者は「那波厨房クラブ」の仲間でしたので、作り方を教えてもらうため、高年クラブの仲間を誘って毎月一回習いに行くことになりました。

(次回へ続く)



盆栽(松)

平田 友一さん



作品介绍

パッチワーク

岡田 時子さん



会員の入退会状況

平成26年9月1日～11月30日

【新入会員】相生 9名・上郡 4名 合計13名 (敬称略)

《相生地区》

白石 友記・赤石 ナホ子・松本 和昌・東原 五月・寺尾 敏彦・山脇 康彦・奥藤 宏和
松川 忠好・陰平 としみ

《上郡地区》

横山 富雄・歌房 のり子・岸田 隆好・澤田 カズ子

【退会会員】相生8名・上郡 3名 合計11名 (敬称略)

《相生地区》

三田 昌男・野村 昭生・浅野 孝雄・兼田 ヒサミ・西脇 祥隆・津田 勇・古淵 孝明
仙丸 寛

《上郡地区》

松本 清・白岩 和子・小林 治

【在籍会員数 (人)】

相生地区	上郡地区	全体		会員合計
		男性	女性	
568	102	516	154	670

お知らせ

平成26年分確定申告について

【受付期間】

平成27年2月17日(月)～

3月17日(月)(土・日除く)

【相談会場】

◎相生税務署(23・0231)

★還付申告は、2月14日(金)以前でも受付できます。

★住民税申告は、受付できません。

◎相生市(23・7128)および、上郡町(52・1113)の会場は、各市・町の広報紙で確認願います。

◆公的年金等受給者の申告方法

次に該当する場合は、所得税の確定申告は不要です。

①公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下

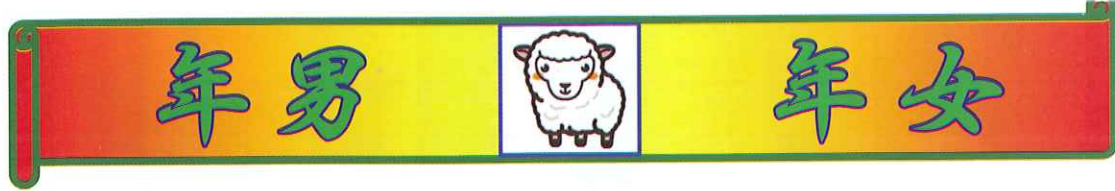
②公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が、20万円以下

◆例えば、配分金の収入金額が85万円以下の場合が該当します。

★①と②共に該当する場合でも所得税の還付を受けられる方は、確定申告書の提出が必要です。

◆所得税の確定申告が不要でも住民税の申告が必要な場合があります。

あります。



【今年の年男・年女は昭和6年、昭和18年の羊年生まれです】

相生地区 44名 上郡地区 2名 合計 46名の方々をご紹介します。(敬称略)

昭和6年(1931年) ・ ・ 流行歌「酒は泪か溜息か」、漫画「のらくろ二等兵」、紙芝居「黄金バット」

- ▼ 4月 明石郡大久保村(現・明石市大久保町)で化石の人骨発見「明石原人」と命名
- ▼ 9月 満州事変勃発 ▼ 9月 上越線・清水トンネル開通、当時の世界最長(9702m)
- ▼ 10月 走幅跳び・南部忠平(7.98 尺)、三段跳び・織田幹雄(15.58 尺)が世界新記録樹立

相生地区 1名 増井 一男

上郡地区 1名 横山 重信

昭和18年(1943年) ・ ・ 流行歌「若鷺の歌」、映画「姿三四郎・無法松の一生」封切

- ◆ 第二次世界大戦激化、日本軍・ガダルカナル島撤退、山本五十六戦死、食糧事情悪化
- ▼ 1月 米英首脳がカサブランカで会談「日・独・伊三国の無条件降伏要求で合意」
- ▼ 10月 東京・神宮外苑陸上競技場(現・国立競技場)で「学徒出陣壮行会」を挙げる
- ▼ 12月 徴兵年齢が19歳に引き下げ

相生地区 43名	角浦エイコ	細川 次男	森本 博哉	野村 孝行	福井 興尚	寅野 毅
	桑原 敏和	高原 俊典	花岡 史郎	佐野 勝	蒲田 正孝	山下 幸
	佐藤 洋子	中西 和則	藪下 勝	西岐 勝美	室井 正美	樫本 晴治
	野口松次郎	大坂 一美	斉藤 弘子	西脇 清子	出口 鉄雄	松本 尚子
	平田 順子	五十川隆雄	竹川 篤	立巳 福松	大下美和子	山本 義弘
	岩本 豊	勝谷 輝夫	神頭 修	小野 館明	福田 祥至	松本 勲
	北條美智子	山本 浅吉	岡峯 干城	平野 宣明	高見 東樹	河本 光
	宇久 朝雄					
上郡地区 1名	松川 勇					

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

春光を一面にあびた海山の風景にやさしさと希望を感じます。

昨年末は、突然の衆議院解散・総選挙が行われあわただしい年末でした。スポーツ界では、ワールドカップ・スキージャンプで葛西紀明選手が優勝、42歳5か月の最年長優勝記録を更新し、若い選手へ刺激を与えたことでしょう。今後の活躍を期待したいものです。

さて、今年は羊年、羊にちなんだ諺に「多岐亡羊」という諺があります。分かれ道が多くてとらえかかった羊を見失うということから方針が色々あつて決断がにぶることだそうです。

古くから「一年の計は元旦にあり」と言いますが、お正月は新鮮な気持ちで何か新しい事に取り組んでいけるチャンスだと言います。

「亀の甲より年の功」、シルバー世代の私たち、豊かな経験のもと鈍ることもなく、今年もさらに邁進できますよう願っております。

編集委員会発行 (有田・浦川・濱中・松本・森川)